

ごいっしょに
所沢保健所の復活を

日本共産党

しるした

城下のり子

プロフィール

●1966年沖縄県石垣市生まれ●立正大学短期大学部社会福祉学科卒●元医療ソーシャルワーカー●所沢市議会議員6期●埼玉県後期高齢者医療広域連合議会議員●NPO ヒューマンライツナウ会員、「フラワーデモところざわ」呼びかけ人●家族／夫と子ども2人●趣味／ビンテージリメイク、映画、音楽鑑賞●所沢市中富南在住

しっかり
バトンタッチ

所沢市には保健所がありません。2002年には県内24あった保健所は現在17にまで統廃合され、所沢保健所も廃止されました。統合された狭山保健所は職員数もギリギリ。コロナ禍では「保健所に何度電話しても通じない」と苦情が殺到する一方、職員は超長時間勤務となりました。

命を守る所沢保健所を、みなさん、ごいっしょに復活させましょう。

城下のり子さんは、市議として24年間、市民の命、暮らしを守り頑張ってきました。今は、所沢保健所の復活、学校給食の無償化などの運動の先頭に立っています。今度は県政の場で活躍することを期待します。

柳下礼子(県議会議員)

今度は県政でがんばります!!

市民の願いうけ24年

- 24時間小児救急医療体制
市民医療センターの小児科24時間受付を実現しました。
- 配偶者暴力相談支援センター設置
- パートナーシップ・ファミリーシップ制度
議会でも取り上げ、委員会でも先進自治体の視察を提案し実現。
- 市民医療センターでの医療的ケア児の受け入れ構想発表



裁判当時の写真

働く女性の権利を守る裁判に勝利
1歳半の子とともに

医療ソーシャルワーカーとして働いていました。当時1歳半だった娘の肺炎で欠勤したことから解雇され、労働組合に相談し、解雇撤回を求めて裁判をたたかいました。地域の組合や同じようにたたかう女性たちの支援で、和解勝利を勝ち取りました。これが日本共産党との出会でした。

岸田政権による 軍事費2倍化・5年間で43兆円
大軍拡・大增税ストップ!



← PV (紹介動画) はこちらから

ボランティア募集中

